

日常点検

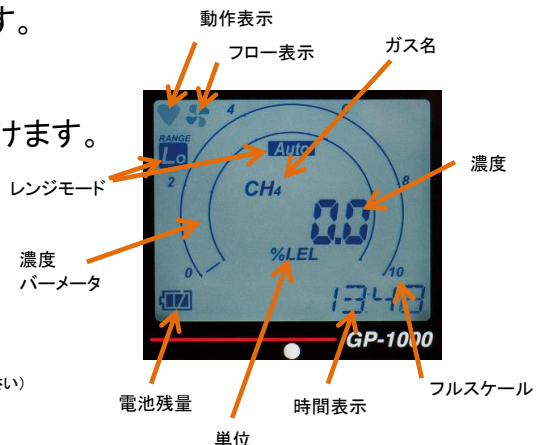
1. 電池残量を確認してください。
2. フィルターが汚れていないか確認してください。
3. サンプリングプローブがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

使用方法

1. 電源の入れ方
ブザーがピツとなるまで[POWER]スイッチを押し続けます。
電源が投入され、初期動作の後、検知モードになります。
2. エア校正の仕方
[AIR]スイッチを押し続け(RELEASE)表示になったら、放します。
ガス濃度表示がゼロになります。
3. 検知の仕方
サンプリングプローブの先端を測定場所に向け、LCD表示部を読み取ってください。
4. 警報解除の仕方
[RESET]スイッチを押すことで、警報の解除ができます。
5. 電源の切り方
[POWER]スイッチを長押し、LCDが消えるまで押し続けます。
6. 電池の交換方法



アルカリ乾電池4本
(極性に注意して下さい)



注意事項

- ・危険場所では電池交換を行わないで下さい。
- ・危険場所ではAIR校正を行わないでください。
- ・ガス排出口には火気を近づけないで下さい。
- ・防爆性能要件を満たす為、防爆構造電気機械器具型式検定合格書に記載の電池をご使用下さい。(LR6、(株)東芝4本)
- ・検知結果により、生命・安全を保証するものではありません。

表示用語解説

- ・RANGE Lo : 測定範囲0~10%LELにて測定します。
- ・RANGE Hi : 測定範囲0~100%LELにて測定します。
- ・[AUTO] : RANGE Lo とRANGE Hi を自動的に切り替えます。

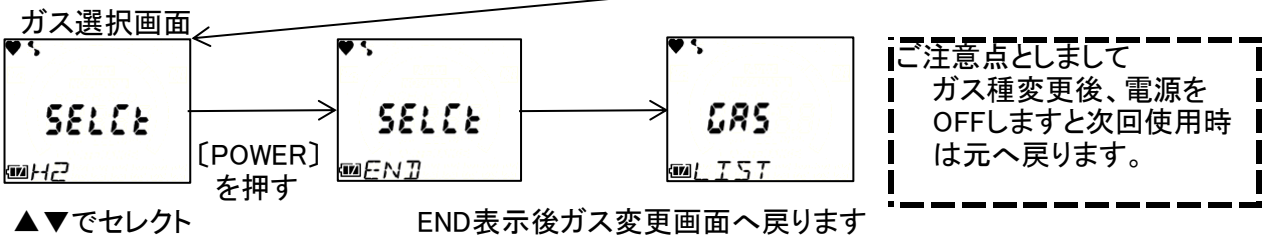
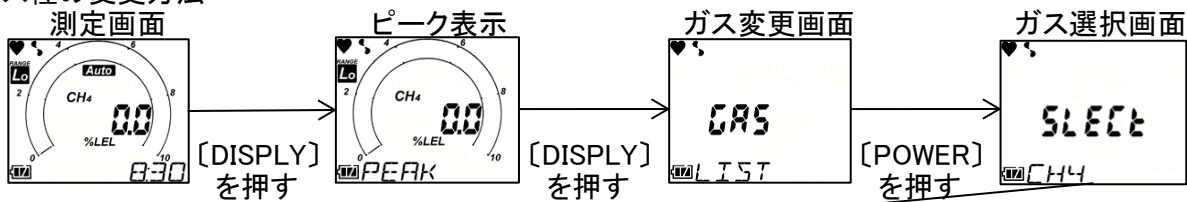
注記: 詳細は取扱説明書をご参照願います。

測定対象ガス

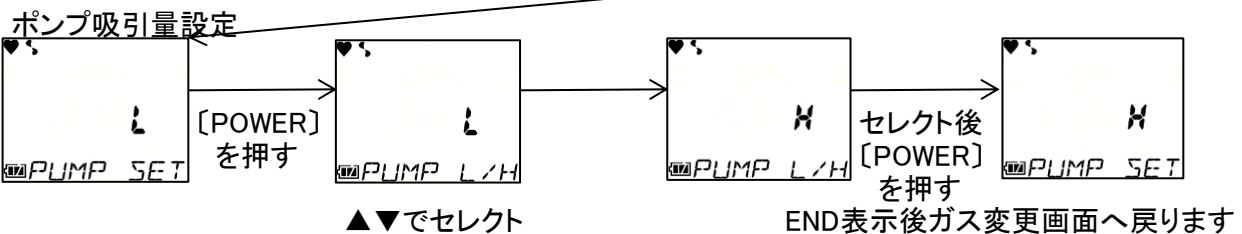
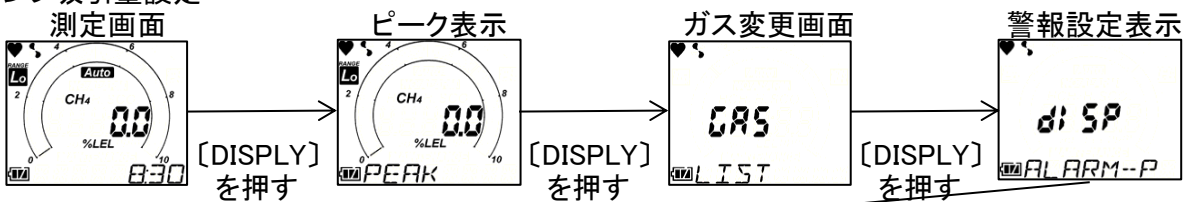
ガス名	表記	爆発下限界
メタン	CH ₄	5.0 vol%
イソブタン	i-C ₄ H ₁₀	1.8 vol%
水素	H ₂	4.0 vol%
メタノール	CH ₃ OH	5.5 vol%
アセチレン	C ₂ H ₂	1.5 vol%
エチレン	C ₂ H ₄	2.7 vol%
エタン	C ₂ H ₆	3.0 vol%
エタノール	C ₂ H ₅ OH	3.3 vol%
プロピレン	C ₃ H ₆	2.0 vol%
アセトン	C ₃ H ₆ O	2.15 vol%
プロパン	C ₃ H ₈	2.0 vol%
ブタジエン	C ₄ H ₆	1.1 vol%
シクロペンタン	C ₅ H ₁₀	1.4 vol%

ガス名	表記	爆発下限界
ベンゼン	C ₆ H ₆	1.2 vol%
n-ヘキサン	n-C ₆ H ₁₄	1.2 vol%
トルエン	C ₇ H ₈	1.2 vol%
ヘプタン	n-C ₇ H ₁₆	1.1 vol%
キシレン	C ₈ H ₁₀	1.0 vol%
酢酸エチル	EtAc	2.1 vol%
IPA	IPA	2.0 vol%
MEK	MEK	1.8 vol%
メタクリル酸メチル	MAA	1.7 vol%
ジメチルエーテル	DME	3.0 vol%
メチルイソブチルケトン	MIBK	1.2 vol%
テトラヒドロフラン	THF	2.0 vol%

ガス種の変更方法



ポンプ吸引量設定



トラブルシューティング

FAIL~SYS□□□□	機器内部に異常があります。表示内容を記録し、販売店又は最寄りの弊社営業所まで修理をご依頼頂き、表記内容をご連絡ください。
FAIL~BATTERY	電池を新品に交換してください。
FAIL~SENSOR	販売店又は最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。
FAIL~LOW FLOW	サンプリングプローブに目詰りがある場合、改善後[警報解除]を押して下さい。
	ポンプが故障している可能性であった場合、販売店又は最寄りの営業所までポンプ交換をご依頼ください。 長期間動作していない場合、電源のON、OFFを数回繰り返してください。 改善しない場合は販売店又は最寄りの弊社営業所までポンプ交換をご依頼下さい。

1年に1回以上のメーカー点検を行うことをお奨めします。